

# 教育環境の整備

## 学校・幼稚園 施設の長寿命化計画を策定

### ■ 事業の目的・概要

本市の小中学校及び幼稚園は、今後、築40年以上を経過する施設が続出することから、現状のままでは、膨大な更新費用が見込まれます。

このため、従来の改築型から長寿命化型へのシフトという国の方針に沿い、令和2年度に、学校・幼稚園に係る施設の長寿命化計画（個別施設計画）を策定し、同計画に沿って、計画的に施設の長寿命化改修に取り組みながら教育環境の整備を進めていきます。

※長寿命化改修とは・・・

- ・コンクリート中性化対策や鉄筋の腐食対策など
- ・耐久性に優れた材料等への取り替え
- ・維持管理や設備更新の容易性の確保
- ・多様な学習環境、学習形態への対応



- 建物を良い状態に保ち、躯体の耐用年数（70～80年）まで使う。
- 40年先までの中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、施設に求められる機能・性能を確保する。

### ■ 長寿命化計画の内容

- ・施設の老朽化状況の実態調査
- ・施設の長寿命化の基本方針
- ・施設の規模・配置計画等の方針
- ・施設整備の水準
- ・長寿命化の実施計画（優先順位付け、従来の改築型と長寿命化型とのコスト比較）

### ☆ 令和2年度予算額 32,450千円【市費】

|             |           |
|-------------|-----------|
| 公立幼稚園施設整備事業 | 8,580 千円  |
| 小学校施設整備事業   | 15,070 千円 |
| 中学校施設整備事業   | 8,800 千円  |